

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2021年4月15日 第3462回例会

会 長 光 寄 賢 一 副 幹 事 鈴 木 洋 志
幹 事 柄 倉 勲 副 会 長 松 田 暁 昌
会長エレクト 梯 國 彦 会報委員長 加 藤 寛 之

プログラム

卓 話

菱田さつき氏
(ナレーター)

テーマ「コミュニケーションを深める話し方」

ロータリーソング「我等の生業」

第3461回例会の記録 2021年4月8日(木)

会長挨拶

光寄賢一

松岡泰憲さんと佐藤和幸さんが転勤のため退会されます。そして、山下貴稔君と芦田辰行君を新入会員としてお迎えいたします。のちほどご挨拶を頂戴します。ありがとうございます。そしていらっしやいませ。早くも葉桜になりつつありますが、桜はお別れと出会いの花だと思えます。さて、3月25日は例会変更で名古屋城とTHE KAWABUN NAGOYA での食事をお楽しみ頂きました。近場を選択しただけに移動時間があつけないほど短かった親睦家族会でしたが、小雨模様でしたが文字通り満開の桜と天守のてっぺんから降臨した金鯱との対面。牛田さんには戦災焼失前の名古屋城天守に登られたお話を頂戴しました。設営して頂いた杉山親睦委員長をはじめとして親睦委員会の皆さんに改めてお礼を申しあげます。今日は第一例会ですから前回の家族例会にご参加いただいた米山奨学生の崔小萍さんがお客様としておいでになっています。そして、今日は鈴木清美君と萩原仁君のインシエーションスピーチです。よろしくお祈いします。

お城、あれこれ (24)

「どこのお城が好きですか？その3」

丹波篠山城は直後に名古屋城築城が控えていたため、材木の用意まで出来ていたのに天守を建てるのが許されなかった城です。普請奉行たちは、名古屋城の築城工事が予定されているのが分かっているのに前たちは手間をかけて城を堅固に作り過ぎ工事完成を遅らせたと家康に怒られ、昼夜を問わず豊臣系の大名衆を

次回の予定

- 4/22 ハイブリッド例会 インシエーションスピーチ
- 4/29 休会 昭和の日
- 5/6 休会
- 5/13 ローターアクトクラブ活動報告

督励して石垣構築に励み苦勞の末立派に役目を果たしたのに改易されそうになりました。天守は城攻めの目標になるだけだから建てなくて良い、と家康に近い本田佐渡守正信が指示したとか伝わりますが、ならどうして直後に築城された名古屋城に天下無双の巨大天守を建てたのか訳が分からない。藤堂高虎家臣渡辺勘兵衛の縄張りと言われ、直線的な石垣で囲んだ方形の天守丸(古絵図には殿守丸と記載)、本丸、そして二の丸の門の外に角馬出が3か所ついていて、小城ですが簡単には攻め落とすことが出来ない実戦向きの堅固な城です。本丸に建てられた大書院は二条城二の丸御殿の遠侍とほぼ同じ規模をもつ巨大なもので太平洋戦争末期に失火で焼失しましたが、平成12年(2000年)に木造で復元されました。名古屋城のように襖絵等が残っていれば良かったのですがそれはありません。江戸後期には天守丸が本丸、本丸が二の丸、二の丸が三の丸に名前を変更されて、本丸御殿だった建物が二之丸御殿になりました。神君家康公が天下普請で造って下さった城の格を上げようとした、ということだったのでしょか。

理事会報告

柄倉 勲

※ 報告事項 ※

- ☆ 4月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 3月度のニコボックス 26,000円
- ☆ 3月度のドリンクニコボックスは 4,430円
- ☆ 佐藤和幸君退会
- ☆ 2019-20年度米山寄付優秀クラブ表彰状
- ☆ インシエーションスピーチ卓話者変更 倉内賢一君 石本靖朗君次年度
- ☆ ロータリーレート4月から110円(現行106円)
- * 協議事項 * 以下の項目を承認
- ☆ 春の親睦家族会決算
- ☆ ハイブリッド例会開催 4月22日Zoom活用
- ☆ 夜間例会開催 6月17日(木) 日本料理 江美
- ☆ 中日新聞社「のびゆく一宮市」中核市誕生特集 協賛広告 4月15日掲載
- ☆ 4月末引落し 春の親睦家族会登録料

委員会報告

ニコボックス

浅井孝介

- ☆ 野杖章夫君
3月30日、桜満開の春日井カントリーにて第2回観桜会ゴルフコンペを開催できた喜びで。
- ☆ 大森輝英君
4月5日に聖火リレーのランナーとして一宮市を走行しました。約1万人に1人という聖火ランナーを沿道から多くの声援をいただき、無事に務めることができホッとしております。一宮市の皆様、東日本大震災の復興に携わった方々、また今も復興に携わっている方々、新型コロナウイルスと闘っておられる医療従事者の方々など多くの感謝の気持ちを込めて走りました。

本日は日ごろお世話になっております一宮ロータリークラブの皆様にご披露と感謝の気持ちを込めて、実際に使用したトーチとユニフォームを持ってまいりました。(レプリカではありません、本物です!)是非お手に触れて頂ければと思います。

本日より、東邦ガス一宮営業所の山下さんが入会されました。皆様どうぞよろしくお願い致します。

☆ 豊島半七君

東海東京証券㈱の芦田辰行支店長が本日入会されました。皆様どうぞよろしくお願い致します。

☆ 大鹿晃裕君

この度、弊社での新しい取り組みである自社アパレルブランドの立上げ及び、販売店舗の開設またSDGsを意識した仕事が評価され4月12日(月)NHK総合朝8時15分からの「あさいち」番組内にてその新店舗「新見本工場」より生中継がありますので是非ご覧になって下さい。まだまだ生まれたてのお店ですが宜しくお願いします。

☆ 梅谷朋志君

本日も崔小萍さんをお迎えできた喜びで。

☆ 山下貴稔君

歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会でき大変うれしく思います。今後は何卒よろしくお願いいたします。

☆ 芦田辰行君

歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。御指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

☆ 萩原 仁君

本日インシエーションスピーチをさせて頂ける喜びで。

☆ 鈴木清美君

本日インシエーションスピーチをさせて頂ける喜びで!

☆ 光寄賢一君 柄倉 勲君

本日はインシエーションスピーチです。鈴木清美さん、萩原仁さん宜しくお願い致します。

また、本日は新入会員として山下貴稔さん、芦田さんをお迎えした喜びで。

出席報告

現在の会員数	112名
本日の出席数	85名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

インシエーションスピーチ

鈴木清美君

テーマ「自己紹介」



昨年7月に豊島様のご紹介を賜り、歴史と伝統ある一宮ロータリークラブに入会をさせていただきました。私の人生におきまして大変貴重な機会をいただいたものと心より感謝を申し上げます。

私は、昭和35年の生まれで昨年60歳を迎えました。生まれは三重県ですが、小学生で転居してからはずっと名古屋で過ごしてきました。大学は岐阜大学で土木工学を専攻し、4年間通学で利用していた名鉄に入社しました。

一宮の市内には17の名鉄駅があります。名古屋市に次いで2番目に多く、歴史を紐解いても重要な拠点であり、様々ご縁をいただいております。本社での

最初の仕事で、今伊勢駅と石刀駅の跨線橋の設計に苦労したことを、今でも思い出します。また、毎年7月の最終土曜日は、一宮七夕祭りははじめ各地で催事が重なり多くの人で賑わいますが、鉄道現場視察の途中、一宮でうなぎを食べるのが恒例で楽しみでした。一刻も早くコロナが収束してあの賑わいが戻ることを心から願うばかりです。

40歳の頃に中部国際空港建設のプロジェクトに参加しました。メンバーは寄り合い所帯で、出身母体ごとに文化も違い、海の世界での素人も多く先行きが心配されましたが、目標の愛知万博前に無事開業をしました。私はこの会社に2年間在籍しましたが、参加メンバーの仕事への妥協なき姿勢に刺激を受け、私のそれまでの経験など、如何に井の中の蛙であったということの思い知らされました。その経験と仲間は今でも私の財産となっています。

今、コロナ禍で、対面でのコミュニケーションが制限されていますが、私は、人と人が接することで、自分にはないことを学び、同じ空気を共有することで生まれる共感や刺激が自分自身を成長させてくれたと思っています。ロータリーの活動に関わり勉強させていただくことは、この先の人生の大きな財産になるものと考えております。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

萩原 仁君

テーマ「自己紹介」



さて、本日はインシエーションスピーチという事でお時間を頂戴しております。主に自身の略歴と学生時代や社会人になってからの軽めの失敗談を少しだけ交え、僭越ながら私の人となりを皆様にお伝えさせていただきたいと思っております。

私は1966年、昭和41年6月30日、熱海市下多賀に生まれました。現在で54歳です。5歳の時に熱海市梅園町に引越し、高校卒業以降累計12回の転居を経た上で現在は名古屋市名東区一社で一人暮らしをしております。熱海で幼稚園から中学校まで過ごし、静岡県立韮山高校に入学します。高校野球部在籍時の同級生と飲むと出てくる「笑い話」がありますのでご披露させていただきます。

【エピソード1】<中略>同級生の間では「風呂の火」事件として語り継がれております。予断ですが、それから約10年後、監督と奥様をお招きした野球部OB会創部100周年記念式典が開催された事があります。100名以上の野球部OBの前で「風呂の火」事件のあらましを話させていただく機会を得ました。会場内大受けて、監督と奥様が恥ずかしそうにされていたのを見て、少しだけ溜飲を下げた思いです。添乗トラブルエピソードの一つご披露させていただきます。

【エピソード2】<中略>長男誕生の舞い上がりが吹っ飛んだ、沼津支店時代の「列車が停まらない!」トラブルでした。

会社人生もプライベートも、結構波乱万丈でした。先輩方に聞いていただきたい打ち明け話がまだまだあります。今後ともご厚情を賜ります事を改めてお願いし、私のインシエーションスピーチを締めさせていただきます。本日は貴重なお時間の中、拙いスピーチにお付き合いいただき心から感謝申し上げます。

ご清聴、誠にありがとうございました。